

桐生商工だより

2021
12
798号

Topics

関東経済産業局長と両毛五市商工会議所が情報交換
ビジネスマッチングフェア2年ぶりに開催

KIRYU Craft Story

Craft & Culture / Tradition & Architecture
ものづくり&文化 伝統&建築

Life& Gift KINARI (金善ビル)

まちの中心部にそびえる「金善ビル」は、大正末期の建設とされる地上4階建て鉄筋コンクリート造り。当時、市内有数の規模を誇った金善織物工場の出張所として機能しました。老朽化のため元々あった5階部分は取り壊されたものの、それ以外は当時の姿を留め国の登録有形文化財に登録されています。

事務所や飲食店としての利活用を経て、2019年に繊維加工業の(株)ユニマーク（尾花靖雄代表）が運営するギフトショップ「KINARI」としてオープンしました。オリジナルアイテムや刺繍加工にも対応し、建設から約1世紀、ものづくりに回帰したまちのランドマークです。

■場 所／桐生市本町 5-345

■TEL／0277-47-6977

■HP／<https://kinari.shop>

  @kinari.gift

KIRYU Craft Story (<https://www.kiryucraft.com>)



<https://www.kiryucci.or.jp>



 <https://www.facebook.com/kiryucci>



Contents

2021.12

シリーズ 産業観光きりゅう紀行 ⑫

「創業140年の刺繍メーカーが挑む 産業観光の新拠点」カサモリパーク	①
両毛五市 関東経済産業局長と懇談／県商工会議所連合会 山本知事に陳情 ／井野代議士に税制改正要望	②
令和3年ビジネスマッチングフェア 開催／桐生市長と正副会頭との懇談会 開催	③
北関東三県商工会議所交流会議 開催／日野昇氏お別れの会／宝田先生を偲ぶ会	④
桐生商工会議所 職員募集のお知らせ／商業部会 協議会報告／【青年部】「森の映画会」開催	⑤
第25回桐生ファッションウィーク 閉幕	⑥
インフォメーションコーナー	⑦
黒澤昇常議員が群馬県功労者表彰 受賞／発明考案展表彰式 開催／【女性会】市内視察会 開催	⑧
令和3年度納税表彰 受賞者決定	⑨
管内景況調査結果（2021年7月～9月）	⑩
両毛5市ネットワークコーナー	⑪
会員事業所からの発信 【ギャラリーカフェGC.MITA／(同)Creation Allows／てらうち本町接骨院】	⑫

Pickup Data

会 員 数 1,983人 (+4) 11/1現在（特別会員を含む）。	人 口 106,677人 (- 131) 世 帯 数 49,550世帯 (- 23) 商工業者数 4,773人 (± 0) 人口、世帯数は10/31現在、商工業者数は平成28年経済センサスより算出。	有効求人倍率（9月） 前月比 ◆桐 生 1.37 (+ 0.03) ◆群馬県 1.36 (+ 0.02) ◆全 国 1.16 (+ 0.02) 桐生公共職業安定所調べ
--	--	--

まごころ一番
桐生典礼会館

事前相談24時間
承ります

☎0277-55-0101
☎0120-552601

従業員の健康増進
仕事と子育ての両立をサポート

厚生労働省大臣認定 子育てサポート企業
全国健康保険協会登録 生き生き健康事業所
農業用資材販売

三高産業株式会社

群馬県桐生市境野町 7-1860 <https://mitaka-kk.com>
TEL : 0277-43-7181 FAX : 0277-43-5380
mail:info@mitaka-kk.com

各種ご相談は
ーキリコスー

Kiricos 桐生

桐生市宮前町2-3-12
TEL:0120-536-109

年間361日営業
平日 9:00～19:00
土日祝日 9:00～17:00

桐生信用金庫



産業観光
きりゅう銀行 (129)

創業140年の刺繍メーカーが挑む

産業観光の新拠点

カサモリパーク

「変わらないために、変わっていく」、刺繍メーカーの㈱笠盛 4 代目・笠原康利会長の言葉だ。物事が激しく変化する現代、将来同じ状態を保つために日々変わっていく必要があるという。そんな笠盛の変化を表す新拠点「カサモリパーク」が、今年 7 月、新宿の元計器メーカー跡地にオープンした。刺繍機 3 台が配された約 300 坪の新工場は、製造から出荷までの動線が確保され効率的なレイアウトを実現。三吉町の本社が手狭になったことと、受注が増えた時にもスムーズに対応できるよう、アフターコロナを見据えた挑戦である。

笠盛は 1877 年（明治 10）、和装帯の織屋として創業。62 年（昭和 37）に刺繍業に転身すると、独自技術の開発や海外展開などを果たし、国内外の有名メゾンからも高く評価される。すべて糸でできた刺繍アクセサリブランド「000（トリプル・オウ）」は、2010 年（平成 22）に誕生し、笠盛の代名詞になりつつある。昨年はラグジュアリーマスク「FACE DRESS（フェイス・ドレス）」を、クラウドファンディングで販売し大きな反響を呼んだ。経営陣の柔軟な姿勢と熱意ある人材に支えられ、BtoB と並行し自社ブランドによる BtoC へ積極的にビジネスを展開している。

カサモリパークは製造の拠点に留まらず、ものづくりと人が交流できる施設として「パーク」と名付けられた。11 月 5 日（金）・6 日（土）には、「カサモリパーク・フェスティバル」を初開催し、自社アイテムの販売や工場ツアー、ワークショップなど、ものづくりの現場に触れる催しに多くの来場者が訪れた。特に若い世代や親子連れも目立ち、「将来はものづくりの仕事に就きたい」と話すお子さんもいたそうで、ものづくり文化の継承へ可能性を示した。

笠原会長は日ごろから従業員に対し、自社が地域社会をけん引する「地域の北極星」となることを意識させているという。ものづくりの文化が根付き、産業観光を推し進める桐生にとって、『ものづくり』、『体験』、『交流』を備えるカサモリパークは地域が目指すべき一番星である。

【カサモリパーク】

●住所／桐生市新宿3-4-7 ●電話／0277-44-3353

【本 社】

●住所／桐生市三吉町1-3-3 ●電話／0277-44-3358 ●HP／<http://www.kasamori.co.jp/>

Instagram @kasamori_official

関東経済産業局長が来桐

両毛五市会議所会頭と懇談

両毛五市商工会議所協議会主催の「関東経済産業局長との懇談会」が11月24日、桐生市で開催され、経済産業局の取り組みなどについて意見交換を行った。

懇談会は両毛五市の商工会議所が持ち回りで幹事を務め、今年は桐生が主管。濱野幸一、関東経済産業局長を桐生に招き、協議会側からは五市の会頭と専務理事、当所からは榎山和久会頭、宮地由高副会頭、津久井真澄副会頭、笠原康利副会頭、藤生五郎副会頭、石

原雄二専務理事が出席した。

懇談会に先立ち、市内企業を視察した濱野局長は、刺繍加工業・(株)笠盛(笠原康利代表取締役会長＝当所副会頭)の本社および新工場の「カサモリパーク」を訪問した。同社の刺繍アクセサリーブランド「000(トリプル・オウ)」の商品に触れた濱野局長は、「SDGsの大きな流れの中、『環境にやさしい』ものづくりは欧米でもっと受け入れられるはず」と今後の展開に期待を寄せていた。



当所で開催された関東経済産業局長との懇談会 左上：濱野幸一局長

視察後、当所会議室で開催された懇談会では、濱野局長が「ウィズ・ポストコロナ時代における地域企業の稼ぐ力の向上について」と題して、コロナ禍における中小企業の業況や経産局の取り組みを講演。コロナ禍で商工会議所の利用頻度が増えたことで、地域事業者からの期待も高まっていることや、資金繰り、脱炭素化、デジタル化など、多岐にわたる支援施策を紹介した。

両毛五市の会頭からは、地域の景況やコロナ禍での会員組織率の変化をはじめ、各々展開している各種事業の状況が報告された。

濱野局長は、「商工会議所の皆様と連携して両毛五市の地域発展に貢献したい。本日紹介した支援策など、何なりと相談ください」と話していた。

税制改正要望 一斉陳情で 井野代議士に



井野代議士に榎山会頭から直接要望した

令和4年度の税制改正に向け日本商工会議所は9月15日に「令和4年度税制改正に関する意見」を公表、意見書の基本的考え方をベースに、5項目の重点要望をまとめ、全国商工会議所に呼びかけ、11月18日に一斉陳情を行った。桐生商工会議所では翌19日

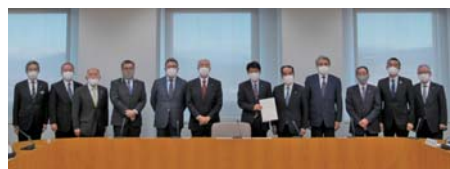
コロナ時代の経済対策を 山本知事に陳情

当日は当所榎山和久会頭を含む県内10会議所の会頭が山

群馬県商工会議所連合会(会長・曾我孝之前橋商工会議所会頭)は10月29日に、群馬県庁の山本一太知事を訪問し、県内の産業振興対策や金融税務対策、交通・観光振興対策など8分野47項目の陳情を行った。

今回陳情したのは、県内の商工会議所から出された要望事項を、今年9月に開催された商工会議所議員大会で決議されたもの。昨年に続き、ウィズコロナ・アフターコロナにおける経済対策を強く要望した。

県に陳情した要望事項は、11月27日に地元選出の国会議員に対して申し入れを行った。



山本知事に要望書を
手渡す県内の会議所
会頭

税制改正に関する 重点要望

- ① 令和3年度の講じられた土地に係る固定資産税の据置き措置の継続
- ② 飲食事業者の救済に資する交際費課税特例の延長・拡充
- ③ デジタル投資を促す少額減価償却資産特例の延長・拡充
- ④ 賃上げ等に取り組む中小企業支援に向けた所得拡大促進税制の枠組み維持・拡充
- ⑤ 事業承継税制の特例承継計画の提出期限の延長

に当会館において、榎山和久会頭から直接、井野俊郎議員に要望書を手渡した。

今回は、「中小企業の『事業継続・雇用維持』と『ビジネス変革等の挑戦』への強力な税制支援を！」と題して5

項目を要望した。要望事項は別表参照。

要望書を井野代議士に手渡した榎山会頭は、固定資産税の据置き措置の継続をはじめとする要望項目を説明し、実現を訴えた。

令和3年 ビジネスマッチングフェア

コロナ禍で2年ぶりの開幕

「令和3年ビジネスマッチングフェア」が11月11日(木)に桐生ガススポーツセンター(桐生市民体育館)で開催され、約1900名が来場した。

今年1月に新装オープンした新しい体育館で初めての開催となった当フェア。包括連携協定を結ぶ桐生市・桐生信用金庫・桐生商工会議所の三

者共催に加え、前回から太田市・館林市・館林信用金庫、今回からみどり市が新たに加わり、計7者での共同開催となった。

開会セレモニーでは、主催者である荒木恵司桐生市長、清水聖義太田市長、多田善洋館林市長、須藤昭男みどり市長、榎山和久桐生商工会議所会頭、早川茂館林信用金庫理事長、津久井真澄桐生信用金庫理事長などが挨拶を行った。

当日は、メインアリーナ会場を中心に、桐生、太田、館林及び周辺市町の企業や官公庁関係、教育機関、プロスポーツチームなど132の企業・団体がブースを出展した。

コロナ対策もあり、出展者数は前回より60ブース程数を減らしたが、コロナ後の商機をつかもうと会場は熱気に包まれた。

サブアリーナ会場では、主催4市の特産品販売のほか、地元大手建設企業の3社(石川建設(株)、関東建設工業(株)、三笠産業(株)館林工場)との個別商談会や、専門機関との個別経営相談会も行われ、多くの事業所が積極的に参加していた。また、会場の外では低

速電動バス「MAYU」の試乗会やホンダ、富士スバルの新型車両の展示が行われた。今回新しい試みとして、会場で配布されたガイドブック上に「個別商談申込書」が掲載された。フェア中に商談が叶わなかった企業、感染対策のため当日来場できなかった企業などがフェア後に誌上マッチングが出来るよう、また、一過性のマッチングに終わら

会議所と 行政の連携強化

正副会頭が 桐生市長と意見交換

当所は11月11日に、荒木恵司桐生市長と榎山和久桐生商工会議所副市長を当所会議室に招き、正副会頭との懇談会を開催した。

この懇談会は地域課題解決に向けた会議所と行政当局の連携強化を目的に、平成19年から定期的に開催してきた。平成29年度以来3年ぶりの開催となった今回、荒木市長と

森山副市長は就任後初めて参加。当所からは、榎山和久会頭、宮地由高副会頭、笠原康利副会頭、藤生五郎副会頭、石原雄二専務理事が出席した。

懇談会では、①桐生の将来像について②産業振興対策について③中心市街地活性化に

ないよう工夫を凝らした。出展した企業の担当者は、「久々に大きな商談会に参加できし手応えを感じている。コロナ後の商機を逃さずキャッチアップしたい」と話していた。

なお、前回まで行っていた地元高校生の見学受け入れは今回中止された。代わりに会場で配布されたガイドブック上で、高校生の採用実績や採用予定が企業ごとに掲載された。

風土の形成など、産業界としての提言も投げ掛けた。市側からは、検討を進めている人口減少対策や重伝建地区の整備状況など、具体的な情報が説明された。

榎山会頭は「会議所と市の意見を擦り合わせる有意義な機会となった」と述べ、今後定期的懇談の機会を設けていくことで双方合意した。



荒木市長・森山副市長と情報を交換

2022年版

会員手帳 お届けします!

役立つ情報
満載!!

経営・暮らしに
役立つ!



- 2022年カレンダー
- 会員サービス
- 各種定期相談
- 鉄道各線の時刻表
- 公共機関の連絡先 など

※『会員手帳』は本誌に同封してお届けします。新型コロナウイルスの拡大防止の点から直接訪問による配布は控えさせていただきますので、何卒ご了承くださいませようお願いいたします。

北関東の 共通課題解消へ

茨城・栃木・群馬
三県交流会議開催

茨城・栃木・群馬三県商工会議所交流会議が11月15日、前橋市で開催され、三県の商工会議所の会頭、専務理事ら33人が出席、三県の共通する課題解消に向けての政策提言を決議した。

同交流会議は昨年、高崎市で開催される予定だったが、コロナ禍のため中止となり、今年は前橋市に会場を移して開催された。

会議の前の視察会では、昨年秋季に完成したSHIROIYA HOTEL（白井屋ホテル）を見学、同ホテルは創業300年の老舗旅館、建築家の藤本壮介氏の設計で既存建物を大幅にリノベーションし、アーテリストやデザイナーも交えて、五感を総動員してアートやデザインを味わう



2年ぶりに開催された北関東三県商工会議所交流会

ホテルとして再生した。参加者たちはデザイン性に溢れ、個性的な部屋を興味深く視察していた。

交流会議は前橋商工会議所に会場を移して開会。冒頭挨拶に立った曾我孝之群馬県商工会議所連合会会長は、北関東自動車道の開通に合わせて始まった交流会議の歴史に触れるとともに「北関東三県の一層の振興を図るために強力な連携と総合的な交流を図っていきたい」と話した。

政策提言事項は5項目におよび、①人口減少対策と地方創生を高崎の児玉正蔵会頭、②産業振興をひたちなかの柳生修会頭、③観光振興を土浦の中川喜久治会頭、④道路・鉄道の整備促進を足利の相馬稔会頭、⑤商工会議所支援と危機管理対策を真岡の篠原宣之会頭がそれぞれ説明し、全議案が異議なく決議された。政策提言は三県の知事ほか関係方面に提出する。

その他として、全国商工会議所観光振興大会2023の水戸市での開催決定が報告された。寒梅の開花時期に合わせて、2024年2月に開催される。

ミツバ日野昇氏 お別れの会 営まれる



700人が参列し日野昇氏の遺徳を偲んだ

（株）ミツバの社長や会長を歴任し、今年2月4日に83歳で逝去された日野昇氏の「お別れの会」が11月4日、高崎市のGメッセ群馬で開催され、約700人が参列、当所からも榎山和久会頭をはじめ多くの関係者が出席し、故人の遺徳を偲んだ。

午後1時から始まったお別れの会では、中曽根弘文参議院議員と荒木恵司桐生市長が追悼の言葉を述べた。遺族を代表して日野貞実専務は「仕事は何より好きで、健康にも気を使い、趣味のゴルフではカートに乗らず歩いてプレイをしていた。生涯現役の幸せな人生でした」と参列者にお礼の言葉を述べた。

会場には日野氏の子どもの

時から学生時代、海外進出など社業を大きく発展させた時代など、数々の功績を振り返る写真32枚が飾られた。

日野氏は第8代会頭を務めた日野貞夫氏（永世名誉会頭）の長男、第12代会頭の日野茂氏は実弟にあたる。日野氏自身は平成3年から同13年まで議員・常議員を務めた。

日野氏のご冥福を心からお祈りいたします。

関係者ら200人が参列 宝田先生を偲ぶ会

今年2月18日に68歳で逝去された元群馬大学名誉教授の宝田恭之氏を偲ぶ会が11月20日、美喜仁桐生文化会館スカイホールで開催され、200人を越える参列者が故人の遺徳を偲んだ。

宝田氏は東京出身、群馬大学大学院工学研究科修士課程を卒業して三菱化工機（株）を経



宝田氏と親交のあった多くの関係者が参列した

て、東北大学で工学博士を取得、昭和62年から群馬大学工学部へと移り研究者、技術者として学究生活を送り、工学部長を二期にわたり務めた。

平成20年からは科学技術振興機構の「地域力による脱温暖化と未来の街——桐生の構築」をテーマとするプロジェクトを展開。2050年までにCO2の80%削減を達成する大幅な脱温暖化と地域活性化を同時に目指す試みは、大関係者や行政、民間、市民総ぐるみの活動で、宝田氏は卓抜したリーダーシップを発揮した。この活動の中から低速電動コミュニケーションバス「MAYU」や未来創生塾などが生まれている。

偲ぶ会では、宝田氏の恩師である加藤邦夫群馬大学名誉教授、鈴木守群馬大学元学長、荒木恵司桐生市長、榎山和久桐生商工会議所会頭、石間経章群馬大学理工学府長の五人が弔辞を述べた後、全員で献花した。会場には宝田氏の多彩な活動の写真がスライドショーで投影され、関係のあった企業や研究機関、同僚や友人などがお別れの言葉を述べ、たくさんの人たちに愛された宝田氏の面影を偲んだ。

宝田氏のご冥福を心からお祈りいたします。

桐生商工会議所 職員募集

桐生商工会議所は、令和4年4月採用予定の新入職員を募集します。

- 対象者** ①大学卒業以上の学歴を有する方
②普通自動車免許を有する方
③1992年4月以後に誕生の方(30歳以下)
- 募集期間** 令和3年12月1日(水)～12月28日(火)
- 応募方法** 履歴書(写真添付)を当所へ提出
- 選考方法** 書類選考後、第一次試験(学科試験・作文)と第二次試験(面接)にて選考
- 採用日** 令和4年4月1日(金) 予定(試用期間6か月)
- 詳細・問合せ** 桐生商工会議所 総務課
☎0277-45-1201

※詳細は本誌同封の折込案内をご確認ください。



渋沢翁直筆の書簡と扇面がお披露目された

商業部会 渋沢栄一ゆかりの品を披露

11月11日に開催された当所商業部会(鍾田実部会長)の協議会において、日本資本主義の父で商工会議所の創設者でもある渋沢栄一翁直筆の書簡と扇面が披露された。

商業部会では毎回、出席者による卓話が行われ、同日は

部会幹事・奈良彰一氏(書肆画廊奈良書店代表)が担当した。書簡と扇面は奈良氏が所蔵し、書簡は群馬大学工学部の前身、桐生高等染織学校の設立を求め渋沢翁が当時の桂太郎首相に進言し、その結果を桐生に伝えたこととされるもの。2024年には新1万円札の顔となる渋沢翁は、現在放送中のNHK大河ドラマ『青天を衝け』でもその生涯が描かれている。「群馬大学の設立は渋沢翁の功績とも言える」と奈良氏が解説すると、注目を集める渋沢翁と桐生との繋がりに出席者は興味を示していた。

11/19 SNSノウハウ 講習会開催

当所は11月18日に講習会「非対面型で効果的に販路を開拓するための、SNSチャットリスト100」を開催し、会場とオンライン経由で約30人が受講した。

この講習会は、コロナ禍で非対面型の販売方法が有効とされるなか、販路開拓のためのSNS活用方法を学んでもら

青年部「森の映画会」開催

当所青年部(坂本崇会長)の森の映画会が、11月14日に梅田町の鳳仙寺本堂で開催され、中野量太監督「湯を沸かすほどの熱い愛」を上映、青年部会員および一般約90名が参加した。

これは同会エリアアクティビティ委員会(坪井良樹委員長)が主管し、映画を通じて家族や恋人と過ごすことの素晴らしさを感じてもらおうと企画したもの。開催にはきりゆうシネクラブが協力し、桐生ロケもあった本作の見所を解説。参加者はより深く、作品を楽しんでいる様子だった。

開催に当たり、検温・消毒・換気、参加者情報の管理など、新型コロナウイルス感染

おうと開催。講師はネットビジネスアナリストの横田秀珠氏が務めた。

横田氏はインスタグラムやフェイスブック、ツイッターなど各種SNSの特徴やユーザー数を説明。最新機能をはじめ、ビジネスに生かすためのノウハウや100項目のチェックリストを解説した。

また、新型コロナウイルスに対応した政府支援施策も紹介し、参加者は自社経営に役立てようと熱心に聴講していた。

防止対策を行なった。

きりゆうシネクラブ代表の神山綾さんは、10月の青年部40周年事業「桐生イノベーションEXPO」に登壇。本会は神山さんのビジネスプラン「映画を通して桐生の活性化を目指す」の応援事業として、その役割も果たした。



厳かな雰囲気の中名作が上映された

事業資金・経営課題の解決に関することは

群馬県信用保証協会

桐生支店 TEL.0277-43-6211
HPアドレス <https://gunma-cgc-or.jp/>

経営者のみなさまぜひ導入のご検討を!

従業員さま・職員さま向け優遇サイト



お申込をいただいた企業や団体の従業員さま・職員さま向けサイトで、「ローンの金利優遇」や「グルメクーポンの発行」などの特典が受けられます。職場の魅力度アップや福利厚生の一環として導入をご検討ください。

詳しくはこちら

PCからは「優遇サイト」で検索

お問い合わせ 群馬銀行ダイレクトセンター

0120-13-9138

受付時間 9:00~20:00(土・日・祝休日、12/31~1/3を除く)

群馬銀行

コロナ禍でも

桐生のものづくり発信し閉幕

第25回 桐生ファッションウィーク

第25回桐生ファッションウィーク（FW・主催：実行委員会・星野麻実実行委員長）が10月29日（金）から11月7日（日）までの10日間、桐生市内全域で開催された。2年ぶりに復活した今年のFWには、ものづくりのまち、桐生の今を見に行こうをテーマに約20イベントが参加。その他、買場紗綾市などの恒例行事やクラシックカーの新企画など様々なイベントが同時多発的に繰り広げられ、秋の桐生を盛り上げた。



①若者で賑う有郷館煉瓦蔵（テキスタイルマンス） ②当所粗山会頭もオープンファクトリーを視察（園田編織） ③後藤織物を見学する参加者（わがまち風景賞まち歩きツアー） ④今年はミツバ駐車場に名車が集結（クラシックカーフリーラリー in 桐生）

コロナ下の開催となり、毎年拠点的に機能する本町二丁目の有郷館では日程の分散化や密を避けた蔵の割り振りなど、感染対策が徹底された。場内には総合受付を設け、当所や桐生信用金庫、ファッションタウン桐生推進協議会（FT）のメンバーらが来場者の体調チェックを実施した。

10月30日（土）・31日（日）に煉瓦蔵で開催された「桐生テキスタイルマンス」は、トリクショーや国際ファッション専門大学の学生による作品展示を実施。USUI AKIKO、PRIET、SAKASO、ものづくり事業者によるワークショップも行われ、期間中は多くの若者らで賑わった。

11月2日（火）・3日（水・祝）と5日（金）から7日（日）には、味噌・醤油蔵で桐生のものづくり企業による展示販売会「織彩展」を開催。繊維製品を中心に9事業者が出展し、桐生が持つ高度なものづくりの技を発信した。

出展事業者は以下のとおり（順不同、敬称略）。
▽朝食染布（株）▽アライデザインシステム（有）▽イヅハラ産業（株）▽大橋メリヤス▽金井レース加工▽桐生でぬぐい▽松屋畳店▽MIKMOK▽龍匠錦
その他、松井ニット技研の

アウトレットセールや刺繍展、一店一家（一工場）特別展覧市など恒例イベントも開催され、期間中は2600人以上が有郷館に來場した。

イベントの分散を呼び掛けた今回のFWでは、繊維関連企業が自社工場を開放する「オープンファクトリー」の実施も目立った。刺繍加工業の（株）笠盛は、今年7月に開設した新拠点「カサモリ・パーク」を11月5日（金）・6日（土）の二日間開放。親子連れなど約600人が訪れ、新工場の見学ツアーやワークショップなどを通じてものづくりの現場を体感した。

オープンファクトリーを実施した事業所は次のとおり（順不同、敬称略）。
▽（株）笠盛▽須賀（株）▽園田編織▽イヅハラ産業（株）（龍匠錦、MIKMOKが共同実施）

◆ まち中では、「わがまち風景賞」まち歩きツアー」が、11月6日（土）に約20人の参加者で実施された。これはFTまちづくり委員会が主催する「わがまち風景賞」の受賞物件を紹介するもので、今回はコロナ対策として例年のバスツアーからまち歩きに切り替えた。一行は染色工場をカ

フェに改修した「彩（いろは）」や、象徴的なノコギリ屋根工場の保存と活用が期待される「後藤織物」などを、委員会メンバーによる解説と共に見学。参加者からは「地元でも知らないことばかりで勉強になった」と好感触であった。

◆ 11月7日（日）には、コロナ禍で中止されたクラシックカーフェスティバルに代わり、「クラシックカーフリーラリー in 桐生」が初開催された。これは1980年以前に生産されたクラシックカーが市内のチェックポイントを巡るイベントで、当日は市内外から100台以上が参加。本部会場やチェックポイントとして、（株）ミツバ、桐生信用金庫、（株）美喜仁などの地元企業が全面協力し、地域をあげた旧車の祭典となった。

◆ 「着道楽イン桐生」や「糸や通りいらっしやいませ」、「着物の日ワインパーティー」など、恒例イベントは開催されなかったものの、活動に制限を余儀なくされてきた企業や団体に発信の機会を創った今年のFW。コロナで沈むまちに活気を起こし26年の歴史の中でも意義のある回となった。

日本航空の越境EC事業 事業者向け説明会のお知らせ

日本航空㈱が実施する中国向け越境EC事業の参加企業の募集にあたり、興味を持つ事業者を対象に説明会を開催します。比較的少ない負担で中国市場へ進出するチャンスですので、ぜひ参加をご検討ください。

日 時 令和3年12月13日(月) 14時～ **場 所** ① 桐生商工会議所 6階ケービック1 (桐生市錦町3-1-25)
② オンライン ※希望者には会議URLをご案内します。

説明者 日本航空株式会社地域事業本部事業戦略部 五十嵐マネージャー

申込・問合せ ◆桐生市産業経済部商工振興課 ☎0277-46-1111・内線584
◆桐生商工会議所 総務課 ☎0277-45-1201

※詳細は本誌同封の折込案内をご確認ください。

第27回 ファッションタウン桐生 写真コンテスト

対象作品 ①ファッションタウン桐生を象徴するもの
②第25回ファッションウィークの関連行事
③桐生の四季の催事や風景
④コロナ禍に負けず奮闘する桐生の人々や街の風景

応募作品 四つ切・A4 (カラー・モノクロ問わず) **応募締切** 令和3年12月24日(金)
1人3点以内

応募先 ①当所総務課
②群馬県写真材料商組合桐生支部加盟店

賞 「推薦」「特選」「準特選」「入選」「佳作」を設定
賞により賞品・賞状を贈呈

問合せ先 ファッションタウン桐生推進協議会事務局
(当所総務課内) ☎0277-45-1201まで



『よろず出張相談会』開催 お知らせ

売上げ拡大、経営改善など経営上の様々なご相談に
無料で対応します。



開催日 12月17日(金)

時 間 午前9時～12時・午後1時～4時

会 場 桐生商工会議所 2階 相談室

申込・問い合わせ

桐生商工会議所(商業課) ☎0277-45-1201まで
※相談は予約制です。

コロナ対策認定店



おせち承り中

市内一円配達致します。



雅 12,000円
(税込12,960円)
みやび

寄 21,000円
(税込22,680円)
ことぶき



総料理長おまかせ
おせち四段重
あわびなど高級食材入り

匠 30,000円
(税込32,400円)
たくみ

美喜仁本店

お持ち帰り専門店
KATSU

活 美喜仁

TEL0277-44-5921

海鮮ダイニング

美喜仁館 桐生店

TEL0277-46-3420

くらしのそばに
桐生ガス

桐生ガス株式会社
☎0277-44-8141 ☎0120-44-8141

心 ひろがる技術

MITSUBA

株式会社 ミツバ

群馬県桐生市広沢町1-2681 〒376-8555 TEL.0277-52-0111

黒澤常議員が群馬県功労者表彰

令和3年度群馬県功労者表彰の受賞者が10月28日に発表され、当所、黒澤昇常議員（株）黒沢レース代表取締役社長が商工功労分野で受賞した。今回受賞したのは、産業や教育などの15分野から選ばれた31人だった。

黒澤常議員は、平成26年に議員に就任し、令和元年からは常議員として当所の運営に尽力する。群馬県繊維連合会



黒澤 昇 常議員

副会長のほか、東日本編レース工業組合と日本編レース工業組合連合会では共に理事長を務め、県内はもとより国内の繊維産業発展に大きく貢献している。

第63回 桐生市発明考案展 未来を担う子どもたちを表彰

第63回桐生市発明考案展覧会（主催＝桐生商工会議所、桐生発明協会）の表彰式が11月6日、会議所会館6階ケールビックホールで開催された。



尾形永会長から受賞者に賞状が贈られた

第92回 群馬県 創意くふう作品展

受賞者には、桐生発明協会の尾形永会長から賞状と記念品が贈られた。
また、同時に第44回未来の科学の夢絵画展桐生地区展の入賞者も表彰された。

第92回群馬県創意くふう作品展が、10月28日、30日、31日の3日間、ピエント高崎エクセルホールで開催された。この作品展には県内10地区で開催された地区作品展の優秀作品が出品され、児童生徒の部207点、一般の13点が展示された。桐生からは第63回桐生市発明考案展の入選作品等

の21点（児童生徒の部18点、一般の部3点）が出品された。作品展に先立ち10月27日に開催された審査会において、今回の受賞作品が決定した。

桐生からの受賞者は次の通り（敬称略）

【児童生徒の部】

▼群馬県議会議員賞＝佐藤琴美（樹徳高校2年）『非接触式金銭トレー』

▼佳作＝糸井智理（梅田南小3年）『連結支柱タッチでポン』

▼佳作＝八島絆生（神明小5年）『注射器でUFOキャッチャー』

▼佳作＝田部井一真（桐生工業高校2年）『クリアーズ・ハイ』

【一般の部】

▼日本弁理士会会長奨励賞＝周藤雅明『床ずれ抑制シート』

女性会視察研修

市内観光資源を見学

当所女性会（川村文子会長）は、11月10日に会員視察研修会として市内見学会を開催し、メンバーら10人が参加した。始めに訪れた桐生が岡動物園では、齋藤隆浩園長より「動物園なるほど講座」として、園内を見学しながら園の

歴史や展示動物について解説を受けた。12月に完成予定のレッサーパンダ舎の前では、展示施設について説明があり、一行は新たな見学スポットに関心を示していた。

午後には織都桐生案内人の会・松田芳広氏のガイドにより本町一・二丁目の重伝建地区を散策。有鄰館から旧曾我織物工場、栄昌寺、森合資会社を巡り、地域を代表する歴史エリアへ理解を深めた。

また、当日の移動は低速電動バス「MAYU」に乗り、桐生が産んだエコ・モビリティを体験した。

今回、新型コロナウイルスの影響により遠方への視察に代えて市内見学会を実施。メンバー間の親睦を深め、地域の観光資源について改めて学ぶ機会となった。



桐生が岡動物園を見学する女性会メンバー

様々な工事を通して安心と住み良い環境づくりへ

定伸工業(有)
Teishinkougyo Inc.

大型ドライバー・土木スタッフ随時募集中

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町6-157-1
TEL.0277-52-4729 FAX.0277-52-4820
<http://www.teishin-kougyo.com/>
info@teishin-kougyo.com

Taiyo
Printing Industry Co., Ltd.



あなたの街の印刷屋さん…

太陽印刷工業株式会社

本社：群馬県桐生市三吉町2丁目7-53 TEL.0277-45-2016 FAX.0277-45-2024
太田営業所：群馬県太田市小舞木町636 TEL.0276-46-6512 FAX.0276-46-6659

納税表彰

令和3年度

納税功労者ら 受賞者が決定

令和3年度納税表彰の受賞者が決定した。桐生税務署、桐生行政県税事務所、桐生地区納税貯蓄組合連合会などの共催で、毎年優良納税申告者や税務関係団体において功績のあった方々を表彰するもの。今年も新型コロナウイルスの影響で、昨年同様に表彰式は中止となり、受彰者のみ発表となった。

また、同時に中学生の「税についての作文」並びに「税に関する高校生の作文」の入賞者も発表された。

受賞者は次の方々。

(順不同・敬称略)

▼関東信越国税局長納税表彰

＝ 鍵田実 (元公益社団法人桐生法人会副会長)

▼桐生税務署長納税表彰＝ 小島富夫 (桐生税務署管内青色申告会連合会理事)、岩崎研司 (公益社団法人桐生法人会副会長)、大島千賀子 (桐生間税会理事)、近藤雄一郎 (群馬県酒造組合理事)

▼桐生行政県税事務所長表彰＝ 井上孝之 (関東信越税理士会桐生支部理事)、渡邊

幸男 (公益社団法人桐生法人会副会長)、須永博之 (公益社団法人桐生法人会理事)、星野準二 (桐生税務署管内青色申告会連合会理事)、岡田守司 (桐生地区納税貯蓄組合連合会理事)

▼桐生地区納税貯蓄組合連合会長表彰＝ 鈴木尚文 (桐生地区納税貯蓄組合連合会青年部)

▼桐生税務署管内青色申告会連合会長表彰＝ 岩野博 (笠懸町青色申告会副会長)

▼租税教育推進校等税務署長感謝状＝ みどり市立笠懸小学校

▼租税教育推進校群馬県知事感謝状＝ 桐生市立清流中学校、桐生市立相生中学校

▼中学生の「税についての作文」入賞者

▼群馬県納税貯蓄組合連合会長賞・銅賞＝ 豆生田七彩



(桐生市立清流中学校)

▼群馬県納税貯蓄組合連合会長賞・優秀＝ 藤本花梨 (桐生市立清流中学校)

▼桐生税務署長賞＝ 諏訪朱音 (桐生市立中央中学校)、田澤花穂子 (明照学園樹徳中学校)

▼桐生行政県税事務所長賞＝ 奥田心路 (桐生市立清流中学校)

▼桐生税務署管内租税教育推進協議会長賞＝ 久保田心優 (桐生市立相生中学校)

▼桐生税務署管内税務関係団体連絡協議会長賞＝ 中島汐理 (みどり市立大間々中学校)、佐藤照光 (桐生市立清流中学校)

▼桐生地区納税貯蓄組合連合会長賞＝ 日向野由莉 (桐生市立中央中学校)、齋藤湊稀 (桐生市立清流中学校)

▼関東信越税理士会桐生支部長賞＝ 閑野妃菜 (桐生市立相生中学校)

▼桐生税務署管内税務関係団体連絡協議会優秀賞＝ 押田拓也 (みどり市立笠懸南中学校)、高橋ふみ (桐生市立相生中学校)、坂村桃嘉 (桐生市立相生中学校)、伊東空星 (みどり市立笠懸南中学校)

▼桐生地区納税貯蓄組合連合会優秀賞＝ 金子鈴夏 (桐生市立相生中学校)、下山菜摘 (桐生市立境野中学校)、関椿琶 (桐生市立清流中学校)、野村真衣 (桐生市立相生中学校)、山口柚奈 (みどり市立大間々中学校)、新井笑顔 (桐生市立境野中学校)

▼「税に関する高校生の作文」入賞者

▼関東信越国税局長賞＝ 笹沢優香 (明照学園樹徳高等学校)

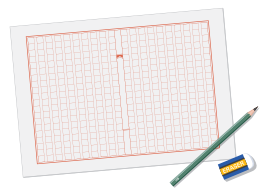
▼群馬県租税教育推進協議会長賞＝ 榎本舞雪 (群馬県立桐生高等学校)

▼桐生税務署長賞＝ 糸井彩乃 (群馬県立桐生高等学校)、目崎羽南 (群馬県立桐生高等学校)

▼桐生税務署管内租税教育推進協議会長賞＝ 川島彩愛 (桐生市立商業高等学校)、木戸七海 (群馬県立桐生高等学校)

▼桐生税務署管内税務関係団体連絡協議会長賞＝ 奥野樹音 (群馬県立桐生高等学校)、笹沢紀香 (明照学園樹徳高等学校)

▼桐生税務署管内税務関係団体連絡協議会長賞＝ 奥野樹音 (群馬県立桐生高等学校)、笹沢紀香 (明照学園樹徳高等学校)



大型車・中型車・フォークリフト
準中型・普通車・二輪車
会員特典でお得に取得

トヨタドライビングスクール群馬

桐生市境野町7-1864-20 松原橋そば TEL.0277-44-0601

クラッチ・ブレーキの総合メーカー



本社 / 桐生市相生町2-678 TEL.0277-54-7101 (代)

<https://www.oguraclutch.co.jp>

管内景況調査結果

2021年7月～9月期

桐生商工会議所並びに桐生中小企業相談所が四半期毎に行っている「管内景況調査」の調査結果がまとまりました。

調査期間 2021年7～9月

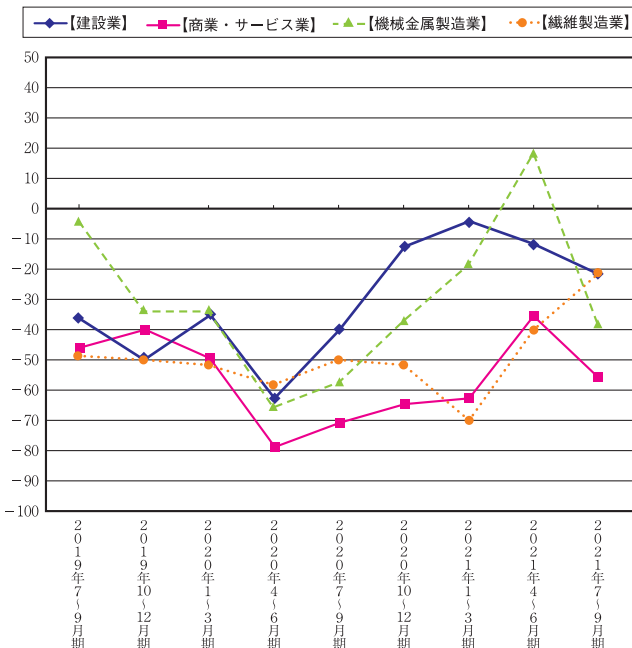
調査対象企業 380企業 うち回答企業／166企業

業況DI	今 期	前期比	前年同期比
全 体	-26	- 5	+34
建 設 業	-22	- 9	+18
商業・サービス業	-55	-20	+16
機械金属製造業	+37	+19	+93
繊維製造業	-21	+19	+29

来期業況DI	今 期	前期比	前年同期比
全 体	-23	- 3	+39
建 設 業	-23	+ 5	+24
商業・サービス業	-39	-15	+29
機械金属製造業	+32	+17	+87
繊維製造業	-32	+ 8	+35

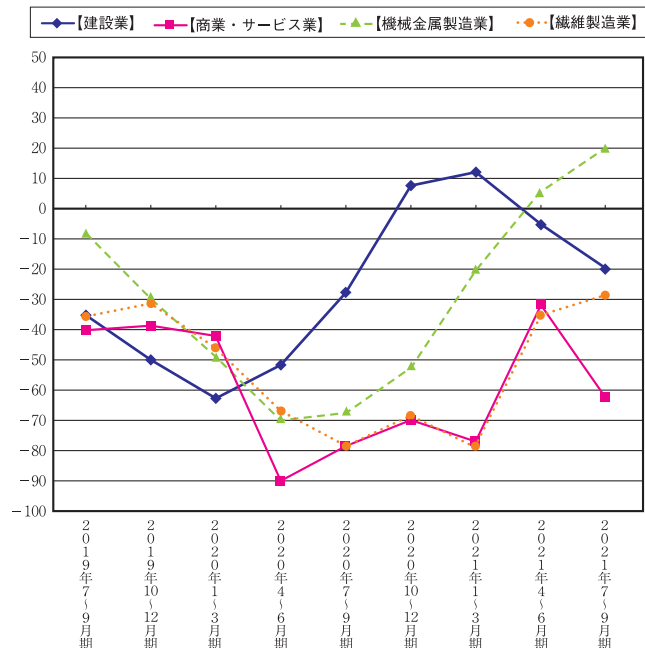
★業況DIの推移

[2019年7～9月期]から[2021年7～9月期]



★売上額DIの推移

[2019年7～9月期]から[2021年7～9月期]



経営上の問題点

経営上の問題点としては、建設業では「材料価格の上昇」(23.9%)「民間需要の停滞」(18.3%)、商業・サービス業では「需要の停滞」(17.9%)「消費者ニーズの変化への対応」(12.8%)、機械金属製造業では「原材料価格の上昇」(15.2%)「需要の停滞」(12.7%)、繊維製造業では「需要の停滞」(30.7%)「原材料価格の上昇」(16.0%)が上位となっている。

DIとは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Indx) の略で、このDIの変化を分析することにより経済動向の判断を行います。

このDIは、好転企業の割合から悪化企業の割合を差引き算出し、好転が悪化を上回る場合プラス(+)となり、逆に悪化が好転を上回る場合マイナス(-)となります。

DIについては数値の水準のみならず、数値の変化がどういう方向を向いているかが重要です。

足利

ashikaga

創業に関する基礎知識を習得

1月14日(金)

あしかが創業塾(第2期)開講

足利商工会議所では、行政(足利市)や市内金融機関等と連携し「足利市創業サポート連絡会議」を組織して、開業を目指す個人や創業間もない事業者を支援しており、これら事業の一環に創業塾を開講する。

創業塾は、新規開業を目指す方に加え経営者や後継者のスキルアップ、社員教育の場としても好評を博しており、10月に開催した第1期には、30人が受講した。

□令和3年度あしかが創業塾(第2期)

▽日 時: 1月14日(金)、18日(火)、21日(金)、25日(火)、2月1日(火)、4日(金)、8日(火)の延べ7日間、いずれも午後6時30分～午後9時30分

▽会 場: 足利商工会議所4階わたらせホール

▽講 師: 勝沼孝弘氏(勝沼経営革新コンサルティング代表) 他

▽受講料: 3,000円(税・資料代含む)全7回分)

▽定 員: 30人

▽申込み: 足利商工会議所工業課(TEL0284-21-1354)



館林

tatebayashi

駅前ロータリー、駅前通りにイルミネーション点灯

館林商工会議所青年部では、イルミネーションを12月4日～令和4年2月18日まで点灯する。

この事業は、館林の玄関口である駅前ロータリーをイルミネーションで明るく装飾し、オフシーズンに「観光都市館林」を広くPRを行うと共に、中心市街地の活性化に向けて、地域密着したイベントとなることを目的として実施する。

▽期 日: 令和3年12月4日～令和4年2月18日 午後5時～12時30分

▽内 容: 館林の冬の風物詩である『白鳥』のオブジェ等を設置する。

▽問合せ: 館林商工会議所(TEL0276-74-5121)



佐野

sano

佐野市でキャッシュレス!

最大20%戻ってくる

キャンペーン

佐野市では12月1日(水)～28日(火)まで、対象となる市内店舗の買い物でPayPayを利用したキャッシュレス決済による支払いをした場合に、決済金額の最大20%分のPayPayボーナスを付与するキャンペーンを実施する。

新型コロナウイルスの拡大防止対策に配慮した非接触型のキャッシュレス決済の導入・活用の推進と、地元での消費喚起と地域経済の活性化を図る。

対象店舗にはポスター・のぼりなどが掲出され、PayPayアプリでも対象店舗を確認できる。

※PayPay残高、ヤフーカード、PayPayあと払いでの支払いが対象です。

※ヤフーカード以外のクレジットカードでの支払いは対象外です。

▽付与率: 決済金額の最大20%

▽付与上限: 決済1回当たり2,000円相当

期間中の合計5,000円相当

▽付与時期: 支払日の翌日から起算して30日後

▽対象店舗: 本キャンペーンの対象店舗として登録されている市内の店舗

▽問合せ: 佐野市役所産業文化部産業立市推進課(TEL0283-20-3040)



太田

ota

群馬クレインサンダーズ後援会 企業会員入会のご案内

今年太田市にホームタウンを移転した、プロバスケットボールチーム「群馬クレインサンダーズ」。新シーズンもスタートし、現在熱戦を展開している。

7月に創設された「群馬クレインサンダーズ後援会」は「群馬クレインサンダーズ」と2023年春に完成予定の新体育館「OTA ARENA」を核に太田市、近郊、企業が一体となってバスケットボールを野球やサッカーに続く「第3のプロスポーツ」として盛り上げ、近隣地域全体での賑わい創出を目指し活動を行っている。

後援会へ入会するとメンバー限定で後援会応援デー(特別試合観戦)への招待やWEBサイトへの社名掲載といった豪華特典を受けられる。

□群馬クレインサンダーズ後援会

▽年会費: イエロー会員 1口20,000円(税込)

ブルー会員 1口10,000円(税込)

▽有効期限: 2022年6月30日(シーズン毎)

▽申込み: WEB申込(群馬クレインサンダーズHPより)

▽問合せ: 群馬クレインサンダーズ後援会

事務局(TEL0276-45-8118)



両毛5市ネットワークコーナー

「 会員事業所からの発信 」

From Members



ギャラリーカフェ GC.MITA

住所…桐生市広沢町1-2944
電話…0277-54-7622 / 090-1407-3493
営業日…金・土・日・月曜日
営業時間…10:30～17:00

絵画とコーヒーでくつろぎの一時を

桐生伊勢崎線（県道68号）を街中から新桐生駅方面に進み、桜並木の入口を斜め左方向に下ってゆくと、GC.MITA（ジーシーミタ）の特徴的な建物が見えてくる。この場所は、もともとDCブランド全盛の時に、高級ブラウスなどを製造していた侑美田の縫製工場だった。美田の元社長であった田島昭司さん（79歳）が、平成22年に廃業した縫製工場の事務所・作業場を改修し、この程オープンを迎えるのがギャラリーカフェGC.MITA（ジーシーミタ）である。すでに開業しているギャラリーに、カフェを併設する形で、12月10日（金）にグランドオープンの予定だ。

店を切り盛りするのは、田島さんと娘の須藤綾子さん。看板メニューは、“挽きたて”、“淹れたて”が自慢のタージャーコーヒー。すっ

きりと飲みやすく万人に受け入れられる味に仕上げた。店内には販売用の絵画も展示しており、居心地の良い空間で長時間くつろげる。近隣住民の心を満たせる場所を作りたいというのが創業の動機であり、コンセプト。「絵画を鑑賞してもらうことで、刺激になる。高齢者や若者にも、気軽に好きな時に立ち寄って欲しい。」と田島さんは話してくれた。



りんごをかじる。スマホ教室

KAZIRU

2020年10月にオープンしたスマホ教室KAZIRUは、個人向けのスマホ・タブレット講座から法人向けのDX化研修まで、デジタルデバイス活用に関する幅広いレクチャーを行っている。屋号の「KAZIRU」は、物事を“少しやってみる”の語源である（かじる・齧る）の派生で生まれたオリジナル名称として考案した。

お客様の平均年齢は70歳程度であるが、5歳から90歳までが対象。プランはグループレッスン（60分×月2回\3,270～）、プライベートレッスン（90分×月2回\19,800

～）、ご自宅や会社へ伺う出張レッスン等、ニーズに合わせた柔軟な対応が可能である。「スマホやタブレットの使い方を覚えたことで、家に居ながらショッピングをしたり、好きな映画を見ることができるようになって老後が充実した。孫ともスマホの話で盛り上がることも増え、コミュニケーションも良くなった。」と、現在最高齢である86歳のお客様からもご好評を頂いている。

コロナ禍でリモート会議やECサイトの必要性が高まったことで法人からのご相談も増えているとのこと。

「将来的にはスマホ教室のフランチャイズ展開も視野に入れています。従業員向けの福利厚生プランとしても、あるいは会社全体のDX化への相談相手としても、是非気軽にお問合せ下さい」と代表の中山さんは語る。



合同会社 Creation Allows

住所…桐生市本町5-51-1
電話…0277-46-8298
営業時間…毎週火～金 / 11:00～21:00
土曜 / 14:00～21:00
営業日…金・土・日・月曜日
定休日…日・月・祝日
HP URL…<https://kaziru.jimdosite.com>



てらうち本町接骨院

住所…桐生市本町6-378
電話…0277-46-9344
営業時間…9:00～12:00・15:00～20:00
休業日…日曜日・祝日

@terauchi_honcho_sekkotsuin



商店街に身体の悩み相談処

本町六丁目商店街の一角に今年7月に開院した「てらうち本町接骨院」。院長で柔道整復師の寺内佑甫さんは、患者さんとのコミュニケーションから痛みの原因を把握し、根本的な改善に寄り添っている。

幼いころから野球に打ち込み、常にケガと付き合ってきた寺内さんは特にスポーツ外傷を得意とする。最新機器に加えて、院内にはトレーニング&ストレッチスペースも備え、患者さんのケガをしない身体づくりやパフォーマンス力向上に役立てている。

交通事故患者は夜10時まで受付し（要予約）、事故後に突然訪れる痛みにも対応。また、「警察に連絡」「保険会社に連絡」など、被害後の対応が一目で分かるオリジナルカードには、被害者の不安を少しでも和らげようとす

る寺内さんの優しさが溢れる。

通常診療の他、ヘッドマッサージや骨盤矯正など、充実の自費メニューは一律2,200円から。寺内さんの奥様・恵美子さんが施術するエステも人気で、幅広いメニューで美と健康をサポートする。

「痛みをガマンするのが一番良くない。まずは何でも相談ください」と、寺内さん。商店街にオープンした身体の悩み相談処で呼びかけている。



**12月無料
相談会**
開催のお知らせ

- 法律相談……………随時予約を受け付けます（連絡先：桐生商工会議所 TEL0277-45-1201）
- 行政書士なんでも手続き相談……………12月10日（金）午後6時30分～午後8時 当所4階 406号室
- 働き方改革無料相談……………12月 9 日（木）・23日（木）午後1時～午後3時30分 当所相談室
- よろず出張相談会……………12月17日（金）午前9時～12時／午後1時～午後4時 当所相談室
※事前予約が必要となります。

桐生商工会議所創立80周年

**記念式典 & 第14回会員感謝の集い
開催決定！**

新型コロナウイルス感染症の影響により延期されていた、当所創立80周年記念式典の開催が決定しました。
また、会議所から会員の皆さまへ日ごろの感謝をお伝えする「会員感謝の集い」も同日に開催されます。
3年ぶりとなる感謝祭にぜひご参加ください。

日時 令和4年2月25日（金） 午後4時～

場所 美喜仁桐生文化会館 シルクホール

充実の内容で開催計画中！

- ・「小さな世界都市大賞」発表
- ・功労者・永年勤続会員表彰
- ・アトラクションを今年もご用意
- ・大好評の福引抽選会で賞品ゲット

※新型コロナウイルスの感染状況等により開催内容が変更になる場合があります。何卒、ご了解いただけますようお願いいたします。
※記念式典・会員感謝の集いの詳細は、今後、当所HP・桐生商工だよりで発表します。

新入会員の紹介	部 会	事 業 所 名	代 表 者	業 種	住 所
ご入会ありがとうございました。 (令和3年10月9日～11月12日現在) (順不同・敬称略)	環境・生活	Liberty Arts	小 川 道 規	レンタルスタジオスペース・ 映像制作・写真撮影	宮前町
	商 業	象（カタチ）	丸 尾 万 象	小売業・飲食業	本 町
	商 業	(株)cicac	今 氏 一 路	ITシステム開発	本 町
	商 業	(株)G-Link	仙 田 勝 美	中古車販売事業	相生町

桐生商工だより11月号の「新入会員の紹介」に誤植がございました。深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

【誤】(同)Creation → 【正】(同)Creation Allows


淡麗、辛口、男の酒
 清酒 赤城山
近藤酒造株式会社
 〒376-0101 群馬県みどり市大間々町大間々1002
 TEL.0277-72-2221 FAX.0277-73-1603
<http://www.akagisan.com>
未成年者の飲酒は法律で禁じられています。


 お客様に地域で一番愛される事務所になる
桐生中央税理士法人
 有限会社 山上会計事務所
 営業時間／8:30～18:00(土・日・祝休)
 〒376-0027 群馬県桐生市元宿町9-26
TEL.0277-46-1122
FAX.0277-22-0338
 関東信越税理士会 桐生支部
 代表税理士 横 山 嘉 孝
 税 理 士 高 畠 佳 正
 税 理 士 松 井 孝 峰



アクサ生命

病気やケガに一生涯備えたい方も、特にガンが心配な方も、
必要な保障にあわせて保険をお選びいただけます。

あなたのため、
大切な人のために。



AXA-AI-1903-0444/9F7

アクサの医療保険シリーズ

短期入院や通院、最新の医療事情に
対応した一生涯の医療保険
医療治療保険（無解約払いもどし金型）

アクサの
一生保障の医療保険

スマート・ケア

持病のある方や、過去に
入院・手術をされた方へ
限定告知型終身医療保険
（無解約払戻金型）

アクサの
一生保障の医療保険
スマート・ケア
with You

変化するさまざまな
ガン治療に備えたい方へ
ガン治療保険
（無解約払いもどし金型）

アクサの
治療保障のガン保険
マイセラピー

高額になりがちな先進医療に備えたい方は、先進医療の特約をプラスできます。

先進医療 まるごと
医療 サポート

先進医療給付特約（12） 限定告知型先進医療給付特約 ガン先進医療給付特約（12）
給付対象となる医療行為や医療機関の範囲には制限があります。

●お引受けには所定の条件があります。本掲載商品をご検討の際には「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ）」
「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度
でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 群馬支社 桐生営業所
〒376-0023 桐生市錦町3-1-25 TEL 0277-22-7720